

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭58—97957

⑪ Int. Cl.³
H 02 K 5/04

識別記号 庁内整理番号
7052—5H

⑬ 公開 昭和58年(1983)7月4日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ モータのヨーク

⑮ 実 願 昭56—198828

⑯ 出 願 昭56(1981)12月23日

⑰ 考 案 者 下山 関雄
桐生市広沢町1丁目2681番地株

式会社三ツ葉電機製作所内

⑱ 考 案 者 塩入 政治

桐生市広沢町1丁目2681番地株

式会社三ツ葉電機製作所内

⑲ 出 願 人 株式会社三ツ葉電機製作所
桐生市広沢町1丁目2681番地

⑳ 実用新案登録請求の範囲

(1) 一端に台形状の凹部、他端に凸部を設けた鋼板を円筒状に丸め、該凹部と凸部を係合後凸部を打刻変形させてかしめることを特徴としたモータのヨーク。

(2) 打刻変形させてかしめる凹、凸係合部の略中央部に位置決め用の凹、凸係合部を設けたことを特徴とした実用新案登録請求の範囲第1項記載のモータのヨーク。

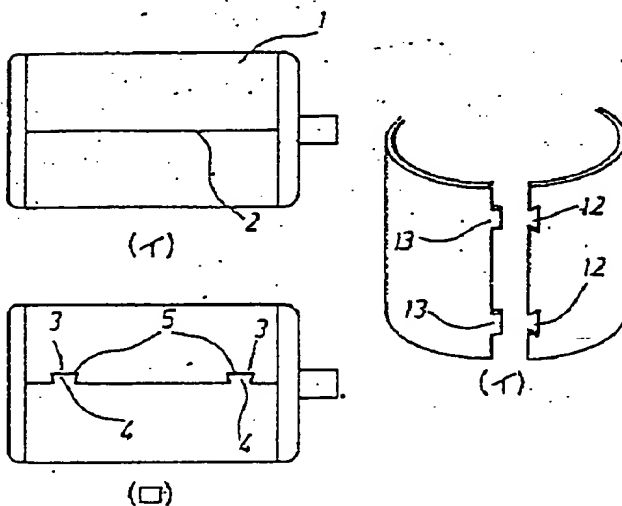
図面の簡単な説明

第1図、イ、ロは、従来における小型モータの

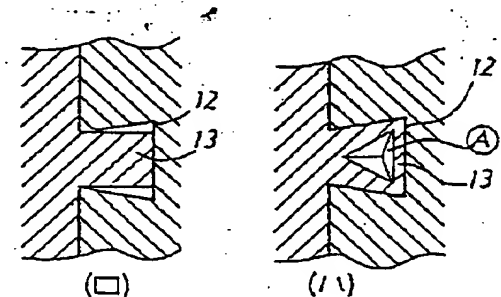
巻きヨーク接合構造図。第2図、イ、ロは、本考案に係るモータのヨークのプレス打抜き加工鋼板の構造図。第3図、イ、ロ、ハは、本考案に係るモータのヨークの係合説明図。第4図、イ、ロは、本考案に係るモータのヨークの外観形状図。

1:鋼板、2:接合部、3:凹部、4:凸部、5:係合部、11:鋼板、12:台形状の凹部、13:長方形形状の凸部、14:長方形形状の凹部、15:長方形形状の凸部、A-A':係合部の寸法、11a、11'a:ヨーク、14:長方形形状の凹部、15:長方形形状の凸部、B-B':係合部の寸法。

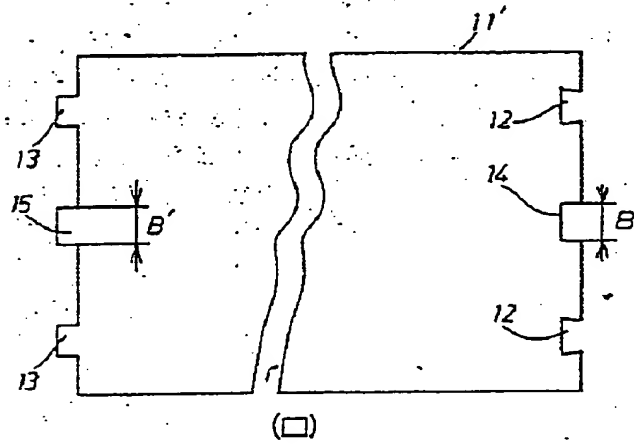
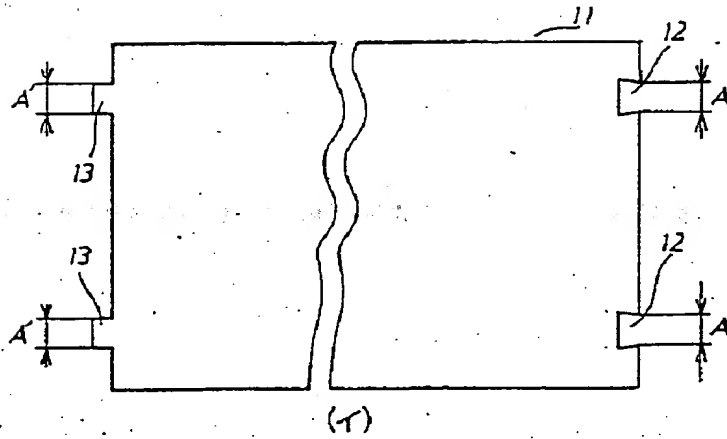
第1図



第3図



第2図



第4図

